

土砂災害について

岩沼西中学校 二年 江里 天佑

皆さんは、土砂災害を知っていますか？土砂災害が起る原因は、大雨や、地震などがま、かけで、山中崖が崩れたり、崩れた土砂が雨水や川の水と混じって流れてくる自然災害です。

大雨によって発生する土砂崩れに、家が飲み込まれて、死傷者が出たり、この夏休みに、は、九州で起こった大地震で、土砂崩れが起った。たこ、スを見て、怖かったです。また、台風が宮城県に来るので、土砂災害の対策を考へなければいけません。対策の方法は、ハザードマップを見て、避難方法を考へることです。岩沼西中学校の近くに、山がありますので、土砂災害には特に気をつけたいと思います。また、大雨の時は、できるだけ不要不急の外出は避けて、家にいたいと思います。しかし、万が一、自宅に危険が迫

ることも考え、テレビやラジオで火害の情
 報を確認して、もし避難が必要なら、早めに
 避難したいと思います。土砂災害の危険レベ
 ルは、地震と同じで、レベル3では、高齢者
 等避難で、レベル4では、避難指示で、レベ
 ル5では、緊急安全確保です。レベル4が出
 たら、すぐに避難が出来るように、防災バツ
 クを備えたり、避難経路を把握するようにか
 りたいと思います。

僕のおじいちゃんの地元である広島では、
 過去に、街の近くにある山で土砂崩れが起こ
 った。多くの人々が亡くなった。僕が言っ
 ました。平成三十年七月に起った土砂災害
 の被害状況によると、広島に台風による大
 雨が降って、土石流や崖崩れが発生して、
 百二十六人が死亡して、三人が行方不明にな
 る被害がありました。僕はその話を聞いて、
 心が痛みました。もしも、おじいちゃんの家
 も、巻き込まれたら、僕は、不安になると思
 います。二度と、このような被害が起こらな

により、毎日天気予報を見て、台風の進路
 状況を把握するようになりたいと思えます。
 次の年に、大島に遊びに行つた時、橋や山崩
 れた道路を直している途中でした。一度火災
 が起ると、復旧するのに、何年もかかるこ
 とを知って、自然災害の恐ろしさを実感しま
 した。

過去の宮城県の大砂土災害では、仙台市や栗
 原市などがありました。いつか岩沼市も、大
 砂土災害があると思ひ、念をつけたりと思いま

す。都道府県の中で、一番大砂土災害が起すか
 らしいのは、静岡県で、全体の二十七分を占め
 ています。次に多いのは、新潟県で、宮崎県、
 鹿児島県、宮城県の順に大砂土災害が起すか
 らしい都道府県です。二番目の新潟県では、僕の
 次姉が住んでいますので、いつ大砂土災害が起
 ころのか心配です。

僕は一回、岩沼西中学校の近くにある山が
 大砂土崩れが起つた時を見たことがありますが、
 大砂土崩れを見た時は、僕は、すごく怖くて、

校舎の中に逃げました。もし本当は、その山
で土砂崩れが起こったら、校舎の三階まで逃
げます。

もし、山を登っている途中で、雨が降った
ら、急いで下山したほうが良いと思います。
理由は、下山しないで、そのまま頂上に行
たら、登山道が土砂で流れて、下山ができ
なくなることがありますので、あせりに下山し
たほうが良いと考えたからです。また、もし
土砂災害によるトラブルがあったら、雷雨雷が

助けをよんでください。土砂の巻き込まれた
時に備えて、竹由竹由などを鳴らすことで、自分の
位置を分かりやすくすると思います。弱
い雨でも、毎日雨が降ったら、土砂災害が起
こることもありまので、弱い雨でも、注意
してください。

土砂災害は、大雨などで引き起こされる自
然災害で、身近でも起こる災害です。対策は
自分の近くでも起こるかもしれないと考え、
日頃から備えることが大切。僕もあせりに

山など危険箇所から離れて、避難指示に従って避難することが大事だと考え、行動したい
 と思っています。